

香川県看護学会投稿論文選考基準

（日本看護学会抄録選考基準に準ずる）

項目	内容	チェック欄
表題	内容を適切に表現している	
目的・背景	研究目的が明らかである	
	研究の意義が明確である	
	先行研究の文献検討がおこなわれている	
方法	研究方法は研究目的を達成するための方法として妥当である	
	研究対象は適切である	
	データ収集方法及び手順を示している	
	分析方法は妥当である	
結果	研究目的にそった結果を示している	
	事実を客観的に示している	
	図表の表現・体裁は適切である	
考察	得られた結果に基づき解釈している	
	研究目的にそった考察で一貫性がある	
倫理的配慮	対象者から研究発表の承諾が得られている	
	個人が特定されないように配慮している	
	対象者の不利益が生じないように配慮している	
	倫理委員会等の承認を得ている	
	引用文献が明示されている	
	既存の尺度等の使用について、必要な使用許諾を開発者から得ている	
発表価値	看護実践に意味ある事実や知見がある	
コメント		

1. 採用する

2. 修正後採用する

3. 採用しない